



(今週のメニュー)

1. 平成25年度病害虫発生予察情報(8月予報)(営農総合支援センター)
2. 平成25年7月各種トラップ調査結果(営農総合支援センター)
3. ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果(7月6半旬)(営農総合支援センター)
4. 斑点米カメムシ類定点調査結果(7月6半旬)(営農総合支援センター)
5. 米麦特産課情報 「水稻の今後の管理について」(畜産農産部 米麦特産課)
6. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について(園芸部 園芸販売課)
7. 園芸資材課情報 施設における強風対策について(別添)(園芸部 園芸資材課)
8. 肥料農薬課情報 麦専用全量基肥肥料「さとのそら一発」について(別添)(生産資材部 肥料農薬課)
9. 気象情報(営農総合支援センター)

1 平成25年度病害虫発生予察情報(8月予報)

(発信部署: 営農総合支援センター)

内 容:

群馬県農業技術センターより表題の件についてお知らせします。詳細は以下 URL からご確認ください。

- 群馬県 HP 「病害虫発生予察情報」: <http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

以上

2 平成25年7月各種トラップ調査結果について

(発信部署: 営農総合支援センター)

内 容:

群馬県農業技術センターより表題の件についてお知らせします。詳細は以下 URL からご確認ください。

- 群馬県 HP 「トラップ調査結果」: <http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

以上

3 平成25年度ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果(7月6半旬)について

(発信部署: 営農総合支援センター)

内 容:

群馬県農業技術センターより表題の件についてお知らせします。詳細は以下 URL からご確認ください。

- 群馬県 HP 「ウンカ・ヨコバイ類すくいとり調査」:
<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

以上

4 平成25年度斑点米カメムシ類定点調査結果（7月6半旬）について
 （発信部署：営農総合支援センター）

内 容：
 群馬県農業技術センターより表題の件についてお知らせします。詳細は以下 URL からご確認ください。

○ 群馬県 HP 「斑点米カメムシ類すくいとり調査」：
<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

以上

5 米麦特産課情報 「水稻の今後の管理について」
 （発信部署：畜産農産部 米麦特産課）

内 容：
 米麦特産課より、群馬県農政部技術支援課が作成した「水稻の今後の管理について」お知らせします。詳細は以下 URL からご確認ください。

○ 群馬県 HP 「水稻の今後の管理について」：
<http://www.pref.gunma.jp/houdou/f1000268.html>

以上

6 園芸販売課情報 青果物の市場概況について
 （発信部署：園芸部 園芸販売課）

内 容：

| 品 名 | 7月 29日 ~ 8月 3日 | | 8月 5日 ~ 8月 10日 | |
|--------------------|----------------|-----|----------------|-----|
| | 高値 | 安値 | 高値 | 安値 |
| だ い こ ん (10kg) DB | 840 ~ | 420 | 735 ~ | 315 |
| キ ャ ベ ツ (10kg) DB | 1,155 ~ | 525 | 1,050 ~ | 525 |
| は く さ い (12kg) DB | 1,260 ~ | 420 | 1,260 ~ | 420 |
| ほ う れ ん 草 (200g) 袋 | 147 ~ | 68 | 126 ~ | 63 |
| な す (400g) 袋 | 168 ~ | 74 | 126 ~ | 53 |
| ト マ ト (4kg) DB | 1,890 ~ | 840 | 1,575 ~ | 525 |
| とうもろこし (5kg) 袋 | 1,260 ~ | 315 | 1,365 ~ | 420 |
| オ ク ラ (100g) ネット | 74 ~ | 42 | 74 ~ | 32 |
| み ょ う が (50g) パック | 105 ~ | 63 | 95 ~ | 53 |
| え だ ま め (300g) 袋 | 158 ~ | 63 | 189 ~ | 63 |

7

園芸資材課情報 施設における強風対策について（別添）

（発信部署：園芸部 園芸資材課）

内 容：

今回は「施設における強風対策について」を紹介させていただきます。

※別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで TEL027-220-2291

8

肥料農薬課情報 麦専用全量基肥肥料「さとのそら一発」について（別添）

（発信部署：生産資材部 肥料農薬課）

内 容：

麦専用全量基肥肥料「さとのそら一発」の紹介をします。

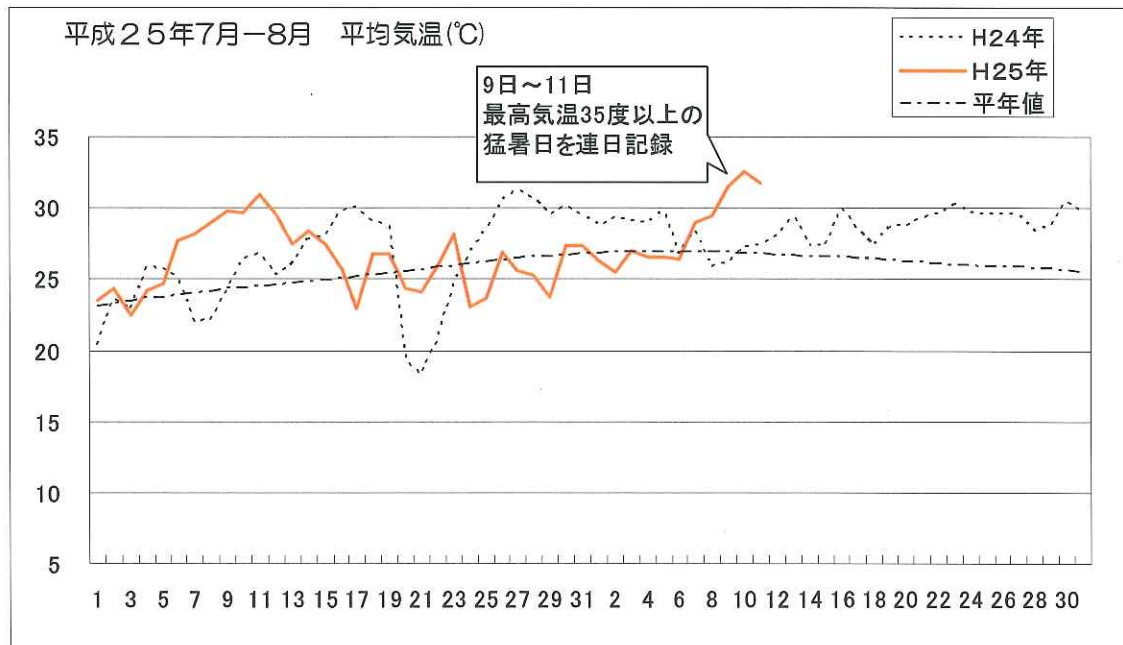
※詳細は別添チラシをご覧ください。

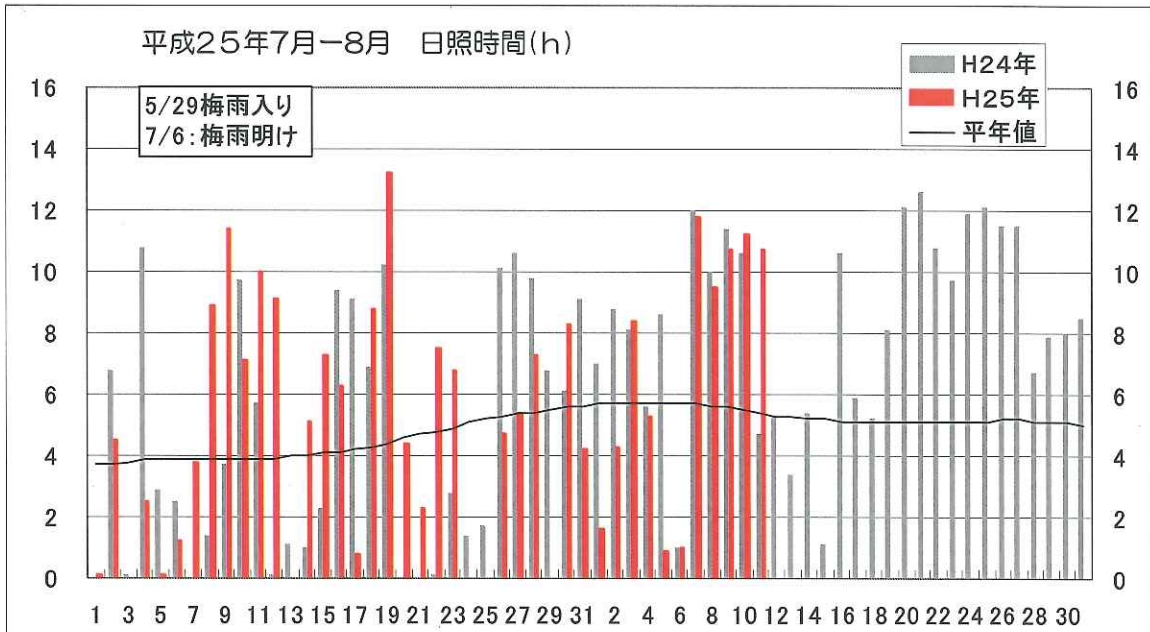
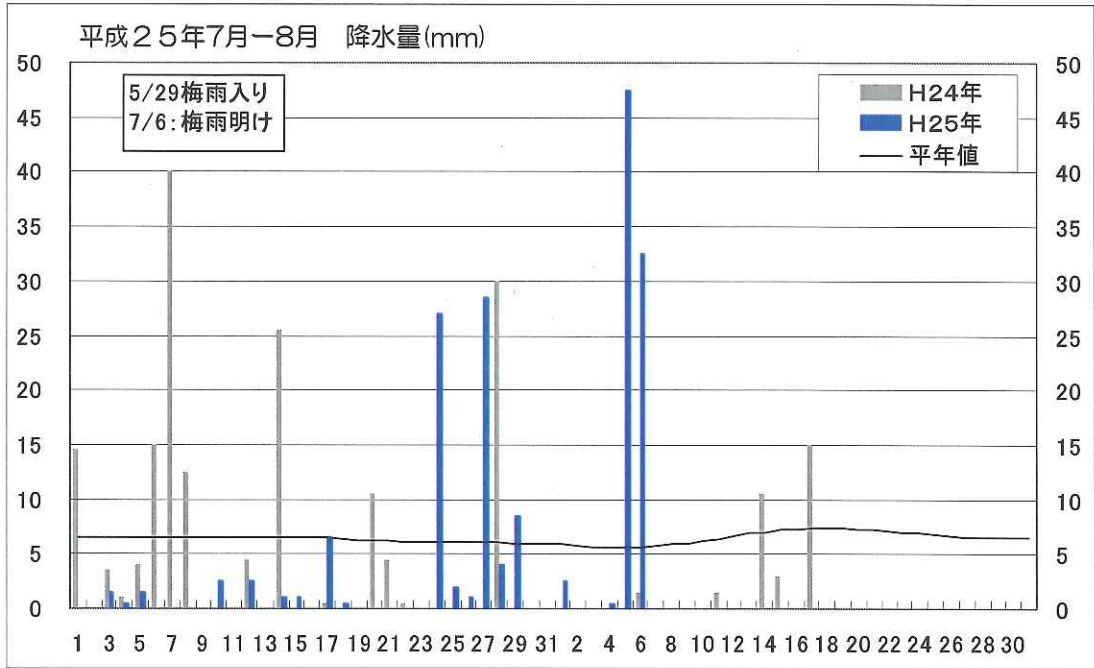
9

気象情報

（発信部署：営農総合支援センター）

内 容：気象経過（前橋气象台 標高112m）





▲みどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～ 8時30分



<今週の放送予定>

(第1063回) 「自然風味、あがつまの味」

放送日：8月12日（再放送日：8月18日）

内容：JAあがつまより、地元農産物を使った加工品の製造の様子や、原材料となる白うりやミョウガの生産の様子などをご紹介します。

<次週の放送予定>

(第1064回) 「JAバンクファミリーキャンプ」

放送日：8月19日（再放送日：8月25日）

内容：JAバンク群馬信連より、宝台樹キャンプ場で開催されたJAバンクファミリーキャンプの様子をご紹介します。

【編集後記】

暦の上では立秋を過ぎたというのに秋の気配は一切感じられず、梅雨明け直後のような猛烈な暑さが続いています。家に帰るとつつい扇風機とクーラーの効いた部屋でゴロゴロしてしまっている自分がいます(笑)

先日JAあがつまのトマト「赤ずきん」ちゃんを使用した、通常販売していない貴重なトマトジュースをいただきました。塩分が程よく効いた濃厚なトマトジュースで、暑い夏にぴったりな一品です！ごちそうさまでした。(担当：佐藤)



営農総合支援センター 生産振興課

(TEL : 027-220-2255 FAX : 027-220-2024)

園芸用施設における強風対策について

園芸用施設（特にパイプハウス及び使用年数の長い鉄骨ハウス等）の強風の対策として以下の点に留意し、強風時の被害を最小限に出来るようご活用ください。

1 事前対策

※強風時は危険であるため、ハウスには近づかないこと。やむを得ず直前まで作業する場合は、ヘルメット等を着用して万全を期すること。

- (1) 強風に関する情報について、行政などの関係機関との連携体制を整備し、気象庁の台風情報を基に雨・風の強さや進路等の状況を十分に把握すること。
- (2) ハウス周辺は、強風により資材などが飛散しない様に整頓しておくこと。
- (3) ハウスに展張されているフィルムに破損およびシワ・たるみがあると耐風性が低下するため、修正しておくこと。
- (4) ハウスバンド（押さえひも）が未設置の場合は、可能であれば設置すること。既設の場合は本数を増やし、締め直して補強すること。端部の止め部にも外れがないことを確認し、破損している場合は止め直すこと。
- (5) ビニペットで固定している場合は、ビニペットレールやスプリングの緩みや外れが無いか確認し、破損している場合は交換しておくこと。



● ビニペットやバンド端部の外れや緩み、破損等が無いか確認してください。

- (6) アンカーやらせん杭で補強されている場合は、緩みやたわみが無いか確認すること。
- (7) ハウス内に雨水が浸入しないように、周囲の排水溝を整備しておくこと。ハウスの雨どいについても、詰まりなど無いよう整備しておくこと。
- (8) ハウスは締め切り、天窓・側窓が開かない様にしておく（自動の場合は電源を切る）こと。出入り口も施錠またはロープがけ等で開かない様にしておくこと。



出入口は施錠またはロープ等で固定してください。

ハウス周囲は整頓し、資材が飛散しない様にしてください。

- (9) インバータで回転数調整可能な換気扇がある場合は、しめ切った状態で（吸気シャッターも閉じる）緩く稼働させ、ハウス内を負圧にしておくことでフィルムのばたつきが抑えられる。風が弱まったら、すぐに停止させる。
- (10) 自動換気をしているハウスは、ハウスをしめ切った後の温度上昇で稼働しないようにしておくこと。
- (11) フィルム使用年数が経過している場合は事前に撤去または切っておいた方が、ハウスは倒壊しにくくなる。栽培状況を鑑み、判断する。
- (12) 暖房機設置ハウスであれば、暖房期間でない場合は暖房機の電源を切り、燃料タンクのコックは閉めておくこと。タンク固定ボルトが緩んでいないことを確認（増し締め）し、配管周辺も整理しておく。煙突固定部の緩みが無いかも確認すること。



煙突固定部にゆるみが無いか確認してください。

タンクのコックを閉め、油漏れしない様にしてください。

(13) 可能であれば、通過後の停電に備えて発電機の手配をしておく(換気や灌水のため)。

2 強風後の処置

※風雨が収まり、施設の安全が確認された時点で確認・修復作業を行うこと。

- (1) 強風後は急激に気温が上昇することが多いため、安全が確認されたら早急に施設などを点検し、破損箇所を修正する。
- (2) 破損が著しく、解体が必要な場合は、部材を外した時にパイプの跳ね返り等で怪我をする可能性があるため、できるだけ業者や経験者の応援を要請すること。



変形により、想定されない方向に荷重がかかっている可能性があります。

外す時は複数人で、状態を確認しながら解体してください。



バンドの張り具合から、潰れている方向に引っ張られていることが想定できます。

- (3) 停電していない場合は、カーテン等の機器類を稼働させ、断線していないか確認する。
また、歪みが発生していないか、終点まで確実に稼働させて動作確認する。



弛みや歪みにより、開閉に支障がないか、全閉・全開を目視で確認してください。

- (4) ハウス内外に水が溜まっている場合は、積極的に排水する（できればポンプ等を利用する）。
- (5) 作物が潮を被った場合は、散水して茎葉に付着した塩分を洗い流すこと。植物体の痛みが多い場合は、必要に応じ殺菌剤（疫病対策）の散布も行う。
- (6) 連続して強風となることもあり得るため、関係機関と連携し、以上の対策をできるだけ早急を実施すること。

以上

せとのさくら

一発タイプ

くみあい麦一発配合 2032号

土壌診断・土づくり・適正施肥 正味20kg

“品質向上、安定増収と省力ができる”

さとのそら一発

(くみあい麦一発配合2032号)

保証成分

(単位：%)

| 窒素 | | りん酸 | | 加里 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 窒素全量 | 内アンモニア性窒素 | 可溶性りん酸 | 内水溶性りん酸 | 水溶性加里 |
| 20 | 7 | 13 | 11 | 12 |

○緩効性肥料の肥効期間

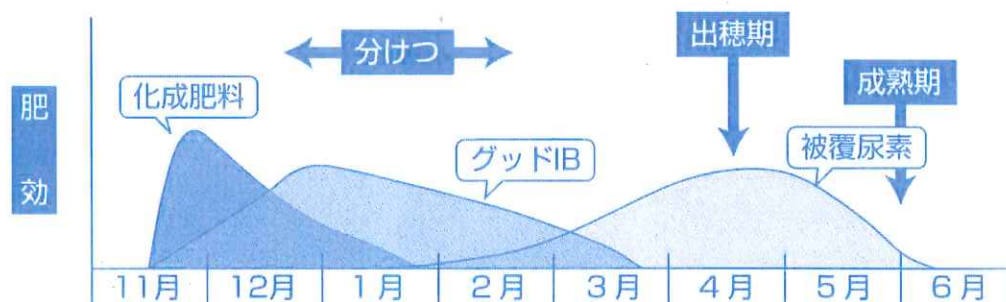
被覆尿素 概ね 200～210日 (冬畑条件)

グットIB 概ね 120～130日 (冬畑条件)

(化成肥料と緩効性肥料の窒素成分比率=4:6)

特長

1. この肥料は化成肥料と緩効性肥料(被覆尿素・グットIB)を組み合わせた『麦専用全量基肥肥料』で、追肥作業の省力と減肥が可能です。
2. 窒素の肥効は初期の分けつ数確保を化成肥料とIB窒素、出穂期以降は被覆尿素が主体となり、粒重・蛋白質の改善、高品質が期待できます。
3. さとのそら一発の肥効(11月中旬施肥 イメージ図)



施肥例 (10a当たりの施肥量=追肥成分を含む)

| 麦の種類 | 施肥基準量 |
|-------|----------------------------|
| さとのそら | 窒素量10～12kg (袋数2.5～3.0袋) |
| ダブル8号 | |
| つるぴかり | |
| きぬの波 | |

[注意] これは基準量ですので地域により適宜増減してください。
 特異気象条件によっては、窒素の発現時期が変化する場合があります。
 詳しくは最寄りのJAにお問い合わせ下さい。

販売: JA農協 **全農**

製造販売: iJA東日本くみあい飼料(株)
大間々肥料工場